

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

平成30年11月19日（月）

### 2 確認箇所

一時保管エリアAA及びP1

（切断後のフランジ型タンク解体片を収納したコンテナの一時保管場所）

### 3 確認項目

一時保管エリアAA及びP1の現況

### 4 確認結果の概要

フランジ型タンクの解体片は、平成30年5月の大型機器除染設備の運用開始前は、切断後コンテナに収納して一時保管エリアP1で保管されていたが、大型機器除染設備が運用されてからは、切断前に当該設備で除染し、その後切断してコンテナに収納して一時保管エリアAAで保管されている。

今回、これらの一時保管エリアの現況を確認した。

ア 一時保管エリアAAの現況（前回確認：平成30年6月21日）

- ・20フィートコンテナ（長さ約6.1m×幅約2.4m×高さ約2.6m）が、1～3段積み（計画は4段積み）で整然と保管されていた。保管されているコンテナ外観に破損や腐食等は確認されなかった。（写真1）
- ・エリア内に保管されているコンテナは約300個であり、前回確認時の約2倍の量になっていたが、保管スペースには余裕が見られた。（写真1）

イ 一時保管エリアP1の現況（前回確認：平成29年11月14日）

- ・20フィートコンテナが、1～4段積み（計画は4段積み）で整然と保管されており、4段積みのブロックの側面は、筋交いで補強されていた。また、一時保管エリアAA同様、保管されているコンテナ外観に破損や腐食等は確認されなかった。（写真2）
- ・エリア内に保管されているコンテナは約600個であり、エリア西側に保管スペースが残されていた。（写真2）



（写真1-1）

一時保管エリアAAのコンテナ保管状況①（エリア北側）



(写真1-2)  
一時保管エリアAAのコンテナ保管状況② (エリア南側)



(写真1-3)  
一時保管エリアAAのコンテナ保管状況③ (エリア南東側)



(写真2-1)  
一時保管エリアP1のコンテナ保管状況 (エリア西側)



(写真2-2)  
筋交いによる補強の状況

- 5 プラント関連パラメータ等の確認  
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。